



# ゆり中だより

三田市立ゆりのき台中学校

令和4年6月6日 第3号

＝学校教育目標＝

「命」と「心」を大切に、「夢」を描き、輝かしい「未来」に向け前進する生徒の育成

## 3年ぶりに九州上陸

### ～修学旅行、3年生の成長を実感～

新型コロナウイルスが感染拡大し丸2年。この間生涯にわたり心に残る中学校生活の大きな行事である修学旅行も、これまでの旅行先であった沖縄、長崎等の九州方面から近畿圏の滋賀、三重方面へと変わっていましたが、今年度は、コロナとの共存、教育的意義、感染予防対策の徹底を念頭に、保護者の皆様のご理解ご支援により、再び九州、長崎への修学旅行が実現しました。2泊3日の旅行を振り返りながら、実行委員会の思い、生徒の感想、表紙絵等の作品を紹介したいと思います。

25日(水) 晴れ

長崎原爆落下中心地にて、平和セレモニー：修学旅行の事前の平和学習で各クラスごとに平和への思いを話し合い、平和学習の係がクラスごとに思いをまとめ、最終的に「ゆり中発平和への誓いのことば」として力強く宣言しました。

私たちは、長崎の平和学習をとおして、全てを奪った戦争の恐ろしさと日常の小さな平和のありがたさを感じました。また、戦争で記録された数はただの数字ではなく、一人一人の人生がそこにあったのだということを考えて、向き合わなければならないということ、過ぎた時間も、亡くなった人間も取り戻せないということ学びました。

私たちの考える「平和」とは、人間らしく喜びや悲しみを分かち合い、互いを認め合って、笑顔で明日へ手を取り合って歩いていくことだと思います。「平和」を守るために私たちにできることは、目の前の人を大切にすることで、正しい歴史の知識を持ち、それらを目に見える形で残すことです。

これから未来に向けて、ここ長崎を世界で最後の被爆地にするために、過去の出来事、優しい心、当たり前前言葉を忘れず、あたたかさを大切に、私たちが平和を築いていきます。

令和4年5月25日

三田市立ゆりのき台中学校 3年生一同

上にある「誓いのことば」のあと、千羽鶴奉納、黙祷とセレモニーは続きました。自分たちで学んだことを、自分たちで考え、言葉にし、自分たち

でセレモニーも計画し、マイクを持ち堂々とした実行委員の姿、3年間の成長を感じました。原爆資料館での展示見学は、誰も目を背けることなく、メモを取りながら真剣な表情で学習に取り組んでいました。

宿舎での食事、大広間での感染対策が取られた中での学年レク。

ダンス、歌、劇、ゲーム・・・レク係が実によく準備、計画をし、舞台に立っている人もそうでない人もみんなが主役で、みんなが楽しんでいました。コロナ禍で学校生活をはじめ様々なところで制約制限がある中、学年200人を超える生徒たちが一堂に会し、広い空間でお腹を抱えて笑っている姿、窓の外は・・・100万ドルの長崎の夜景。それ以上に輝いていた一人一人の表情は、とても印象的でした。

そのあとの1日の反省会。コロナの感染対策で、話をしている場面、いけない場面等自分たちで約束を決めていましたが、食事中できていなかったと反省の意見が出されました。明日以降どうしていいかと、先生に言われるのではなく、実行委員を中心に班長や室長を含めリーダーの生徒たちが、自ら具体的な取り組み方法を出し合い、実行に移す話し合いをしました。先生たちは、口を挟まず、見守りました。・・・2日目の朝食から全て生徒たちが中心に、食事の黙食をはじめ係活動も行っていました。2日目、3日目も実行委員を中心に生徒たちは、課題を自分たちの手で解決していきました。ゆり中の伝統である、<生徒自らが主体的に考え行動する>学年に成長したんだなと実感しました。

26日(木) 曇り一時少雨のち晴れ

長崎駅を出発し、各班ごとに班別行動を行いました。眼鏡橋、出島、新地中華街、グラバー園等お決まりのコースを仲間とめぐり、ちゃんぽんや皿うどんなどの長崎名物を堪能。また家族へのお土産を「喜んでくれるかな」と仲間と相談している姿は大変ほほえましかったです。

27日(金) 快晴

最終日は、生徒が最も楽しみにしていた「ハウステンボス」。ヨーロッパの街並みを舞台に次々と生み出される「世界初」「世界最大級」の施設やショーの数々。体験シアターにアトラクション、佐世保バーガーも長蛇の列でした。

生徒たちにとって一生の思い出となる修学旅行を、コロナ禍の中、自分たちで楽しみ方を含め主体的に考えて成功させた経験は何物にも代えがたく、一人一人の心に刻まれたと思います。

この修学旅行を成功に導いた実行委員会の委員長や、生徒たちの感想をいくつか紹介します。

## ≪6月の行事予定≫

日	曜	行事等	講師	給食
1	水	1年転地学習事前指導 1年給食後下校	SSW	1・2・3
2	木	1年転地学習	子サ	2・3
3	金	↓		2・3
4	土			
5	日			
6	月	教育相談 ノー部活デー 教育実習開始(～24日)		1・2・3
7	火	耳鼻咽喉科健診 専門委員会 期末考査前部活停止(～15日)	SC・子サ	1・2・3
8	水	2年校外学習(京都：東山方面)	SSW	1・3
9	木	全校集会	子サ	1・2・3
10	金	↓		1・2・3
11	土			
12	日	創立記念日		
13	月	教育相談	子サ	1・2・3
14	火	期末考査 命を考える日	SC	
15	水	安全点検日	SSW	
16	木	↓避難経路確認訓練		1・2・3
17	金			1・2・3
18	土	三田市総体(陸上)		
19	日	三田市総体(陸上)		
20	月	ノー部活デー	子サ	1・2・3
21	火		SC・子サ	1・2・3
22	水	情報モラル講演会⑤1年⑥2年	SSW	1・2・3
23	木	情報モラル講演会⑥3年	子サ	1・2・3
24	金			1・2・3
25	土			
26	日			
27	月	ノー部活デー	子サ	1・2・3
28	火		SC・子サ	1・2・3
29	水			1・2・3
30	木	眼科健診	子サ	1・2・3

子サ：子どものサポーター SC：スクールカウンセラー

SSW：スクールソーシャルワーカー

〔最終下校〕18:00

≪7月の主な予定≫

2・3：三田市総体 5：専門委員会 6：全校集会

8～15：個人懇談 14：命を考える日 15：安全点検日

16・17：丹有総体 20：終業式 21・22：学習相談



## 修学旅行実行委員会委員長の感想

私が実行委員の仕事をしている中で一番印象に残っているのは、担当の先生と、私を含む12人の実行委員で、一人も取り残されず、どうやったら皆が楽しめるかをたくさん話し合ったことです。私は1年生の時に行った転地学習の時も実行委員長をしましたが、3年生になりその時よりも格段に仕事が増えました。大変なことも多かったです。その分達成感も大きく、皆が笑顔で楽しんでいるところを見ると、なんだかとても嬉しくなりました。

集合時間に全員が集合完了していたり、レクリエーションの時に盛り上がり、とてもあたたかい雰囲気だったりして、本当に良い学年で、この学年の一人でよかったなと思いました。コロナ禍で制限が多い中、こんなに楽しめたのは、素敵な仲間のおかげだと思います。

一日目と三日目の様子を見ると、食事の際の黙食をはじめとするたくさんの成長があったと思います。この三日間はいろいろな意味で密度が濃く、充実していました。原爆資料館も、衝撃的なものが多かったです。一人一人が平和について考えることができたと思います。

このコロナウイルスの感染が広まっている中、私たちのためにどうしたら安全で楽しくいけるかをたくさん考えてくださった先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。とても楽しく成長でき最高の思い出をつくることができました。

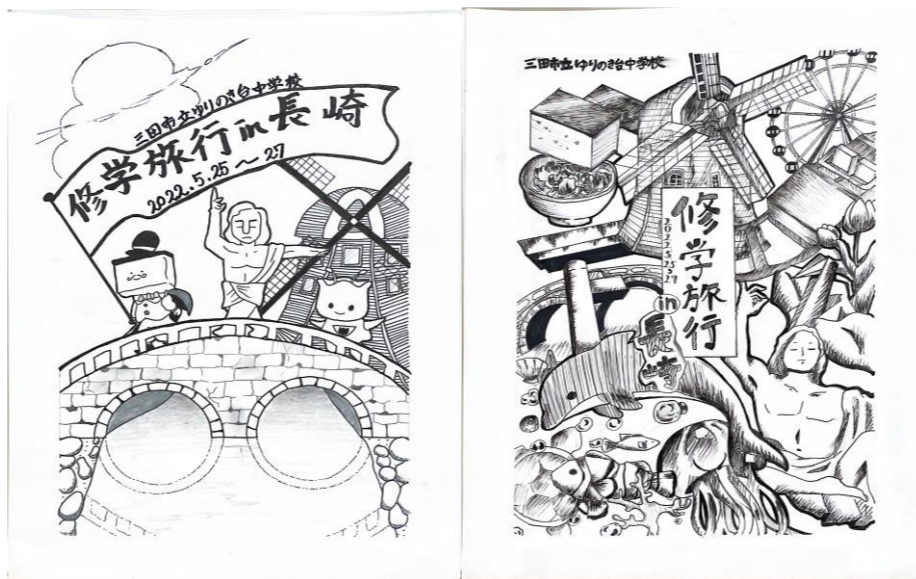
実行委員長として、自分たちが主体となって進めることで、良い経験になったし、何より本当に楽しかったです。ずっと心に残る良い思い出になりました。

## 一人一人の感想から

- コロナの影響で友達とたくさん話すことが難しい中での修学旅行だったけれど、それでもすごく心に残るものだったと思います。
- レク大会・・・みんなで盛り上がりながら楽しむことができた。先生の意外な一面や特技が知れて面白かった。
- 原爆の恐ろしさと、平和の大切さを学びました。なぜこれだけ悲惨な歴史があるにもかかわらず、戦争が起きたり、核ミサイルを持ったり、実験したりすごく疑問に感じた。
- この修学旅行は一生の思い出です。班別行動では、男女関係なく話せて協力できました。ぼくがソフトクリームを食べていると、すぐ溶けてきて手がベタベタになっていた時に、ティッシュをくれた人がいました。やっぱりこのクラスはあたたかいクラスだと実感しました。
- コロナ禍だからこそその1つの楽しみ方があることに気づかされました。お世話になった人たちにお礼の言葉をかけることを忘れず、修学旅行に行けることへの感謝を忘れずこの3日間楽しめました。

- 実際に長崎を訪れて平和公園や資料館を見学することで、この場所であったんだなということを知り、戦争・原爆の脅威を身にしみて感じました。それと共に、約70年で今のようなきれいな長崎の風景ができていくことにも人間のすごさを感じました。
- バスの運転手さん、ガイドさん、ホテルの方々・・・たくさんの人達の支えがあって修学旅行を行えているんだと感じました。長崎で出会った方々以外にも、お母さん、お父さん、先生方への感謝を忘れず、この経験を通して私もっと成長していけたらいいなと思いました。

## しおり表紙絵等生徒作品



## 行事のお知らせ

### 教育相談

6月6日(月)～13日(月) 入学、進級して2か月が経とうとしていますが、この2か月を振り返り事前に「生活に関するアンケート」を行い、それをもとに「教育相談」を実施します。「教育相談」自体は短い時間ですが、アンケートをもとに生徒の皆さんの「心」にしっかり寄り添い、相談を進めます。また、これを機会に必要な応じて、学級担任を始めいろいろな先生やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの先生とも繋がってもらえればいいなと考えています。生徒の皆さんにはぜひ有意義な時間にしてください。また、保護者の皆様には「教育相談」をご家庭での話題にいただき、何かありましたら遠慮なく担任にご相談ください。

### 1学期期末考査

6月14日(火)～16日(木) 本校では、1学期に中間考査を行っていません。したがって、今学期唯一の定期考査となります。2・3年生には周知のことですが、国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、技術・家庭、保健体育の9教科の実施を原則とします。1年生にとっては初めての経験ですが、テスト前1週間は学習期間として部活動も休止となります。各学年とも、「キャリア学

習」などで期末考査への備えを行います。生徒の皆さんには、計画的かつ積極的に学習を進めてほしいと思います。加えて、ご家庭でのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

### 三田市総合体育大会

＜陸上競技＞18日(土)19日(日)  
＜その他の競技＞7月2日(土)3日(日)

運動部に所属する生徒の皆さんにとっては年間で最大の大会、また3年生にとっては最後の大舞台となります。コロナ禍で練習や試合にも様々な制限のある中、仲間と共に歯を食いしばって練習に励んできたことは一生の財産です。プレッシャー！？あるでしょう。そう、そのプレッシャーを楽しんでください！自分を信じ、仲間を信じ、最高の舞台で活躍してください。各会場で「ゆり中魂」を発揮し躍動する各部の皆さんに心からエールを送ります。また、保護者の皆様にも温かいご声援をお願いします。保護者の皆様の観戦等、詳細については各部顧問から出される文書をご参照下さい。

## お知らせ・お願い

### 熱中症対策

6月に入り気温も上昇し、暑さに体が慣れていないため熱中症の症状で救急搬送されていることがここ数日全国のニュースでも報道されています。新型コロナウイルス感染症に係る学校における対応について(本日配布)、5月30日配布の学校生活における生徒のマスクの着用について

＜ともに文書はゆり中HPに掲載しています＞からも今、感染症はもちろんですが、優先的に熱中症に対する対応を強化してまいります。グラウンドや体育館での活動はもちろんのこと、教室での授業でも水分補給を大切にしています。保護者の皆様には、十分な量のお茶やスポーツドリンクの準備をよろしくお願いいたします。

### 6月の自動応答メッセージ

6月の「自動応答メッセージ」運用時間は以下のとおりです。この時間帯に、学校にお電話をいただいた場合、自動応答メッセージが流れ、通話をすることはできません。ご理解ご協力をお願いします。

＜平日＞18:00～翌朝7:45      ＜土日祝休日＞ 終日

なお、本校では昨年度3学期より、PTAのご支援のもと、欠席連絡等にメールサービス(ミマモルメ)を活用しています。土・日・祝休日も受付をしていますので、感染症等の連絡にもご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

ミマモルメの連絡の受付は、欠席・遅刻日の前日17時00分から当日8時15分までとなっておりますのでご注意ください。